

F29 シャンボット La Chambotte

7 - 8 年前はシャンベリー周辺の岩場といえば、このシャンボットしかないといわれていた。

グランペの49号にも大きく前傾したルートの写真とともに紹介されており、見た人もあるかもしれない。

岩場はシャンベリーから20分ほどのBourget湖の湖畔を眺める山腹に位置し、景色がとてもよい。

岩場は横にかなりの長さで続いており、2 - 3ピッチのルートも含め、300本以上のルートがある。

ただなかなか若い岩場なので、傾斜は垂直からややかぶり程度が中心。大きく被ったルートもあるが、かなり癖のあるものが多い。

今では地元のクライマーにはあまり人気のあるエリアではないようだ。

岩質

石灰岩

ルート

6a から8b くらいまでのグレードがまんべんなく揃っている。

ただしポのお勧めルートのほとんどが傾斜は垂直前後で、あまり今風ではない。

ルートはほんの一部しか登っていないので何も言えないが、地元クライマーの話だと、被ったルートはセンスのないチッピングと、核心は指が引きちぎれそうな小さなホールドの処理で、お勧めできないとのこと。

エリア

大きくメインエリアとケイブのエリア(G エリア)に分かれている。

メインエリアは横に長く繋がっている岩場で、トポでは便宜上13のエリアに分かれている。

通常フランスでは、ルートの下にルート名が書いてあることが多いが、このエリアはほとんど書いていないので、どれがどのルートか非常にわかりづらい。

最初は今、自分がどのあたりにいるかもわからないので、端までルートを見ながら歩くと良い。

まずメインエリアから

道路からハイキング道に入ると、いくつかのルートを見過ごし2 - 3分で木が下に生えた10-15mほどの前傾のエリアに出る。

ここがトポ上の3番目のエリア、Secteur Diedre de l'arbre。

さらに50mほど進むと、同じく1本枯れた木が岩の下に生えている15m弱の前傾壁にでる。

ここがZoe des Surplombs (どっかぶらエリアの意味)のZone1。

ただしこのエリアはトポではわかりにくい。トポの42ページのSector Lbiscusの左右の下部に位置する。

さらにSector Lbiscusをはさんで被ったエリアのZoe des SurplombsのZone2がすぐ現れる。

この先、左右にきれいなフェイスを有したコーナーがあるエリア、トポ上の6-7にあたるSector et Gymnopedieに。

このLa Bibleというルート名が、岩の取り付きに書いてあるので目印になる。

さらにしばらく進むと、美しいフェイスを有する9番目のエリア、Secteur Coit carreへ。

このMot pour moiというルートも岩にルート名が書いてある。

この先はハイキング道と分かれ、左上に道があるのでこれを上がると一番奥の13番のエリア、Secteur Des Couennesへ。

Pendule perpetuelというルートが岩に書いてあり目印になる。

自分の登りかたは、これらの目印やトポの図などと見比べて探すか、そこらにいるクライマーに尋ねるのがよい。

エリアは車道から最奥のエリアまでも徒歩10分程度である。

G (ケイブ)エリアは、車道から水平の踏み跡を3分程で岩場につく。Patienceというルートが岩に書いてあるので、これを目印

にする。ただしトポに載っていない新しいルートもたくさんありかなりわかりづらい。

宿泊

エクスレバシやシャンベリー周辺にはキャンプ場やホテルには事欠かない。

シーズン

午後から日向になる。

時間を選べば1年中クライミングは可能。

ショッピング、トポ

トポは Escalade autour du lac du Bourget というトポがでているが、2002年には地元でも買うことができなかったため、コピーして行くことを薦める。ただしこのトポは非常にわかりづらく、星マークや前傾マークなども全く当てにならない。

アプローチ

Aix les bains, Chambéry 方面からのアプローチを紹介する。

高速 A41 で annecy 方面へ。14 番出口の Aix les bains nord で出て、さらに下道 N201 を Annecy 方面に4 キロほど走る。La biolle という村で D991B で4.5 キロ先の St Germain へ。ここから Chambotte 方面の道標に従い、D991B をさらに2 キロほど進むと Col de Chambotte という峠に出る。ここから風景は一変し岩だらけ。車は峠を越えたすぐの道路わきの止める。メインエリアへは、この峠から車道を1分ほど歩いたところ、トンネルをくぐり最初の大きなカーブの左から入ってくるハイキング道に入る。G エリアはここからさらに1分ほど下った、右に大きく前傾した岩のある下の踏み跡に入っていく。ここから各エリアへはエリアの項目参照のこと。

2002年8月 内藤直也